

南宇和支部

1 教職員研修について

南宇和支部では、各校の情報教育主任を中心に情報教育委員会を構成し、「情報活用能力の育成と教科等における ICT 活用を目指す学習指導の研究と実践」を主題として研修を実施した。

(1) 郡情報教育委員会

- ① 日時 平成 23 年 4 月 26 日（火）13:00～16:15
- ② 場所 愛南町立城辺中学校
- ③ 内容
 - ア 役員の選出
 - イ 本年度の研究目標の決定
 - ウ 研究計画の決定 夏季休業中に実技研修会及び情報交換会を開催

(2) 情報教育実技研修会

- ① 日時 平成 23 年 8 月 1 日（月）13:30～16:00
- ② 場所 愛南町立城辺小学校 参加人数 18 名
- ③ 講師 愛南町学校 ICT 支援員
- ④ 内容
 - ア Word による文書作成
 - イ Excel による計算式や関数について
 - ウ 情報教育研究先進校についての情報交換
- ⑤ 感想

各校の情報教育主任を主な対象とした、Word や Excel を使った実技研修会を行った。Word を使った研修では、授業で扱う教材やワークシートづくり、学級通信の作成等に役立つテクニックだけでなく、校務文書作成のためのテクニックについても研修を行った。また、Excel を使った研修では、校務や成績処理に役立つ関数の入力の方法について研修を行った。講師の丁寧な説明により、Word や Excel の便利さをさらに実感することができた。

Word をうまく活用することで、授業で使用するワークシートや掲示物が、児童・生徒にとって使いやすく分かりやすいものや、興味・関心を引くものとなり、指導の幅がより一層広がることが期待される。また、学級通信等の諸通信も、学級担任のイメージ通りのものが作成でき、児童・保護者とのつながりがさらに密になるのではないかと思われる。

Excel の活用により、校務を効率よく処理することができ、子どもと向き合う時間が確保できることが期待される。

2 今後の課題

今回の研修は大変有意義なものであったが、こういった研修を今回の参加者が中心となり、それぞれの学校で伝達研修を実施し、全教職員に広めていくことが必要である。各校での研修をさらに充実していきたい。

また、情報交換の中で、情報教育機器があっても、セッティングや片付けに時間がかかるため、あまり活用できていないという反省が出た。研究先進校では、各教室に機器が常設され、スイッチ1つですぐに使用できる環境が整っているため、非常に活用しやすくなっている。こういった環境はすぐ実現されるわけではないので、できるだけ機器使用の準備や片付けに時間がかからないような工夫をし、手軽に機器が使用できるようにしていく必要がある。